

## 就職研修始まる

本会では平成二十七年度から協力雇用主を担当講師に迎えて、就職研修を実施することとなりました。

就職にあたっての一般的留意事項や就労の意義等について、協力雇用主の担当者から役立つ話を就職を希望する在会者に対して行い、就労意欲を高めてもらうと同時に、立派に改善更生する契機にしてもらいたいとの願から、約一時間の研修ですが実施することとなりました。

初回は四月二十三日(木)、株式会社西船企業様を迎えて研修を実施しました。原則として毎月第四木曜日に実施しています。

研修に参加の在会者は途切れることなく継続していますし、これをきっかけに就労したのもあります。最終的には本会としましては、働くことで再犯防止に繋がればこれに越したことはありませんので、回を重ねてまいりたいと思っています。



在会者の殆どが就職を希望しています。研修に参加し、皆 真剣に取り組んでいます。就職に結びつききっかけになったらと思います。

## 全員集会

帰性会の生活についての留意事項が施設長からあった。特に、帰性会は単なる宿泊施設ではなく順良な社会人として自立更生してもらうために必要な準備をしてもらう施設であること、更に、人生について自ら考え学び直す施設であることを確認させている。

また、保護観察所からの指示事項の確認、本会の申し合わせ事項の確認などが行われる。その中、他人や社会に対する感謝の気持を忘れず生活することなどを力説している。



在会者に集まってもらい『千葉県帰性会』という施設について確認をしてもらい、今後の生活等についても考えてもらった。

### 在会時の感想

O・Y

昨年の十一月に大きな期待と不安を胸に帰性会にやってきました。期待とはもちろん、今ま

で自由のなかった生活から、規則があるがそれまでなかったいろいろな自由がある生活ができる事です。不安とは、まず一番だったのが更生保護施設とはどうゆう所かという事でした。今まで自分はその様な施設にお世話になった事がなかった為、とても不安でした。職員の方はきびしい方なのか、また、他の在会者はどんな人達かとても心配でした。でも、職員の方々といざ接してみると、色々教えて頂いたり相談にものって頂き本当に助かりました。在会者の方もとても親切な方が多かったです。また規則も相違きびしいかと思っていました。また規則も門限があるという事以外は自主性にまかされていて、少し驚きました。最初の一週間はほとんど眠れず、矯正施設を出たら、あれも食べたい、これも食べたいと思っていました。食欲もありありませんでした。でも帰性会で出して頂いている食事、色々なメニューを出して頂いておもしろかったので、外食はほとんどなかったです。一番の思い出としては、正月前の餅つき大会が印象深かったです。あいに在会者は5名ほどしか参加していませんでしたが、地域の方々や、いろいろな支援をして下さっている方々が来られて、みんな楽しそうにしてた事です。前科者という事で変な目で見られるかなあと思っていたのですが、そんな事はなく普通に接してくれた事が大変うれしかったです。また改めて多くの方に支えられている事を実感しました。長いようで短い間でしたがとても有意義に過ごせたと思います。本当にありがとうございます。(原文のまま)

